

芦原中学校区学校再編に伴う小学校活用方針案に対するパブリックコメントと説明会を実施しました 問 公共施設マネジメント課

小学校活用方針の主な内容

■基本的な考え方

【公共施設として活用する場合】

- 他の公共施設の機能を集約化・複合化するための「受け皿」として活用する。
- 施設の管理運営にあたっては、官民連携手法の導入を視野に入れて検討する。

【民間事業者が活用する場合】

- 譲渡（売却）を原則とし、状況によって貸付などの手段も柔軟に考慮する。
- 事業者の選定は、事業の健全性や持続性を担保するため「公募型プロポーザル方式」を基本として、地域課題の解決や地域貢献に資する提案を高く評価する仕組みを検討する。
- 単体の事業者への一括譲渡・貸付に限定せず、複数の事業者への分割譲渡・貸付も可能とし、地元の中小企業や多様な業種の事業者が参入しやすい環境を整える。

■学校ごとの活用方針

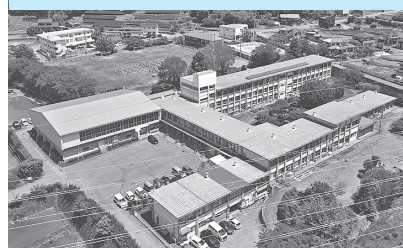
【坂の上小学校】民間事業者による活用



【千曲小学校】公共施設として活用（一部民間活用との併用）



【水明小学校】民間事業者による活用



■配慮すべき事項

- 校庭や体育館は「指定緊急避難場所」「指定避難所」となっていることから、地域の防災拠点としての機能が損なわれないように努める。
- 民間への開放にあたり、周辺への影響を極力少なくするための条件などを設け、事業者選定の際には丁寧な説明に努める。

■今後の予定

校舎や体育館などを残した活用方法について探るため、民間事業者から幅広く実現可能なアイデアを聞くための「サウンディング型市場調査」を実施する。

パブリックコメントと市の考え



■募集期間 R8/5/25(月)～6/26(金)

主な意見等の内容	市の考え
【事業者ヒアリングについて】 民間企業へのアプローチは全部門が機会ある毎に聞き取りすべきだ。当該跡地や物件の価値が共有できる相手を探す手段を多様化して欲しい。	今後実施を予定しているサウンディング型市場調査も含め、あらゆる機会を捉えてアプローチしたいと考えています。
【各種計画との関連性について】 施設総量削減率には30%の数値目標があるが、「担税力」の目標値はあるのか。本件が「担税力の強化」に直接貢献するのか。	担税力の目標値は定めていません。民間開放による有効活用を図ることで、雇用や新たな賑わいの創出、税収の確保などが期待でき、担税力の強化にもつながるものと考えています。
【配慮すべき事項について】 売却する民間企業に「災害協定の締結」を求めることを条件とする内容だが、自由に事業展開を企画する企業の応募に足かせとならないか。	災害協定の締結は、考え方のひとつとして示しています。地域の防災拠点であることを踏まえ、お互いに有益な方法を検討していきたいと考えています。

説明会での主な質問・回答



■開催日 R8/6/21(日)、22(月)、23(火)

主な質問の内容	回答
この活用方針はこれで決定なのか？	民間事業者の活用を検討していく上では、まずは方針を示す必要がありますので、方針として決定します。
千曲小学校に集約する公共施設は地区の公民館のようなものを考えているのか？	市が直接関わっている施設のうち、現地では他の施設と集約化して改修ができない施設を中心に検討することとしています。
今後市場調査やプロポーザルを進めていくとのことだが、どの程度の規模でどのような事業者に声をかけていくのか。	コンサルへの委託を通じて、全国規模で幅広く声をかけていく予定です。またヒアリングをした事業者へも周知します。

*紙面の都合から抜粋した内容の掲載となります。詳しくは市公式HPをご覧ください。